

# 「環境教育掲示用教材 第3号」の補助資料の活用例

児童・生徒の持続可能な社会を構築していくための資質・能力の更なる育成を図ることを目的として作成した「環境教育掲示用教材 第3号」（下の二次元コード・リンク参照）の内容を、より深めるための補助資料・活用例・ワークシートです。本補助資料は、一人1台端末を活用して、リンク先のホームページ等から情報を収集し、収集した情報を基に話し合いを行う等、児童・生徒が主体的に学習に取り組むことができます。

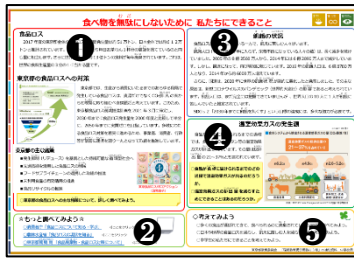
## 補助資料の活用例

# 食べ物を無駄にしないために 私たちにできること

掲示用教材



補助資料



ワークシート



- ① **ねらい** 食糧についての諸問題を多面的に捉えることを通して、持続可能な社会を作ろうとする態度を育成する。
- ② **環境教育における主な内容 (ESDの構成概念)** 資源の循環（相互性）、エネルギーの利用（多様性、相互性、有限性、責任性）、共生社会の実現（多様性、連携性）、生活様式の見直し（責任性）  
※環境教育指導資料 P8、P9 参照（二次元コード・リンク参照）
- ③ **関連するSDGsの目標** 【SDGs12】 つくる責任 つかう責任（小学校・中学校共通テーマ）  
【SDGs2】 飢餓をゼロに 【SDGs13】 気候変動に具体的な対策を
- ④ **主な活動**

○主な活動	□教師の支援 ●留意点	◆補助資料等との関連 ■関連リンク
<p>○補助資料①を見て、食品ロス問題について知る。また、東京都が食品ロス削減のために様々な取組をしていることを知る。</p> <p>○補助資料②東京都環境局「食品廃棄物・食品ロス対策について」等を参考にし、「東京都の食品ロスへの主な施策」について詳しく調べ、その結果を共有する。</p> <p>○補助資料③を基に、世界の食料状況を知る。</p> <p>○補助資料④を見て、食品が食卓に届けられるまでのどの過程で温室効果ガスが出るのか、また、温室効果ガスの排出量を減らすためにできることは何か、話し合う。</p> <p>○補助資料⑤を基に、食品ロスを減らす方法や飢えに苦しむ人を減らす取組、自分たちにできることを考え、発表する。</p> <p><b>※話し合いや発表の場面では意見交換やブレゼンテーションができるソフトやアプリを活用した授業展開が考えられる。</b></p>	<p>□補助資料②消費者庁「食品ロスについて知る・学ぶ」や農林水産省「食品ロスの現状を知る」を提示する。</p> <p>●補助資料⑤を基に、食品が食べられるのに廃棄される実態を調べさせてもよい。</p> <p>●東京都の施策と自分たちの生活に関連付けて調べさせる。</p> <p>●世界の食料状況は、食品ロスが問題となっている地域もあれば、飢餓で苦しむ人がいる地域もあることに気付かせる。</p> <p>●食品が食卓に届けられるまでの過程が、環境問題につながることを説明する。</p> <p>□必要に応じて、東京都環境局「温室効果ガスはなぜ増える？」を提示し、温室効果ガスが出る場面を考えさせてもよい。</p> <p>●食品ロス、飢餓、温室効果ガスの排出等、食料についての諸問題を多面的に考えさせる。</p> <p>●SDGsは2030年を期限とする17の国際目標であることを確認し、目標の達成に向けて自分たちにできることを考えさせる。</p>	<p>◆補助資料等との関連 ■関連リンク</p> <p>◆補助資料①</p> <p>◆ワークシート①</p> <p>■消費者庁「食品ロスについて知る・学ぶ」</p> <p>■農林水産省「食品ロスの現状を知る」</p> <p>◆補助資料②</p> <p>■東京都環境局「食品廃棄物・食品ロス対策について」</p> <p>◆補助資料③</p> <p>◆補助資料④</p> <p>◆ワークシート②</p> <p>■東京都環境局「温室効果ガスはなぜ増える？」</p> <p>◆補助資料⑤</p> <p>◆ワークシート③</p>

※東京都教育委員会ホームページで、本補助資料を公開しています。環境教育指導資料及び環境教育掲示用教材も公開しておりますので、併せて御活用ください。

補助資料  
本資料



環境教育指導資料  
教師用



環境教育掲示用教材  
児童・生徒・教師用



む だ

# 食べ物を無駄にしないために 私たちにできること

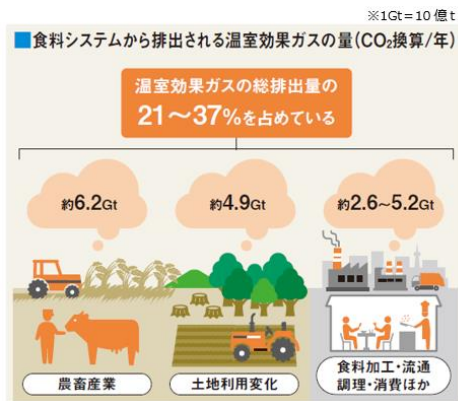
年 組 名 前 \_\_\_\_\_

- ① 東京都の食品ロスの主な施策しきくについて、詳しくくわ調べてみよう。



東京食品ロスゼロアクション  
(啓発冊子)

- ② 食品が食卓しょくたくに届けられるまでのどの過程で温室効果ガスが出るのか、温室効果ガスの排出量はいしゅつりょうを減らすためにできることは何か、考えよう。



出典：IPCC. Climate Change and Land 2019 を基に東京都作成

- ③ 食品ロスを減らす方法や飢えうに苦しむ人を減らす取組について、私たちにできることを考えよう。

